

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
	計	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜高等学校
所在地	岐阜市大綱場3丁目1番地
施設延面積	14,553.93㎡
建設年月	平成22年8月
構造	新耐震コンクリート造
	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
校舎棟	平成22年8月	7,698.88	新耐震基準	B	B	平成29年度
校舎(特別教室棟)	昭和55年3月	4,402.34	診断の新耐震基準	A	B	平成29年度
屋内運動場	平成24年2月	2,452.71	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	英知館/大規模改修(設計)	6
31	英知館/大規模改修(工事)	85
31	特別教室棟/大規模改修(設計)	5
32	特別教室棟/大規模改修(工事)	67
	計	163

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜北高等学校
所在地	岐阜市則武清水1-8-41番地11
施設延面積	11,378.80㎡
建設年月	昭和44年4月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
英知館(管理・特別棟)	昭和44年4月	3,514.53	耐震補強済	C	C	平成28年度
体育館武道場	平成12年6月	3,196.00	新耐震基準	A	D	平成28年度
生命館(普通教室棟)	平成21年2月	4,085.68	新耐震基準	B	B	平成28年度
特別教室棟	平成1年3月	582.59	新耐震基準	D	D	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

- (1) 基本的な方針
建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。
- (2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
31	屋体武道場/大規模改修(設計)	14
32	屋体武道場/大規模改修(工事)	258
	計	272

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(長良高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	長良高等学校
所在地	岐阜市長良学西後町1716番地1
施設延面積	10,717.96㎡
建設年月	昭和40年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎(第2本館)	昭和40年3月	4,278.22	耐震補強済	B	C	平成28年度
南舎(管理教室棟)	昭和62年6月	3,559.74	新耐震基準	A	A	平成28年度
屋体武道場	平成2年10月	2,880.00	新耐震基準	B	C	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	北舎/基本計画策定	2
H33	北舎/プロポーザル	7
H34	北舎/設計	148
H35	北舎/改築工事	604
H36	北舎/改築工事	1,409
	計	2,170

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐山高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐山高等学校
所在地	岐阜市長良学小山田2587番地1
施設延面積	11,767.90㎡
建設年月	昭和38年9月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎(普通教室棟)	昭和38年9月	4,932.82	耐震補強済	A	A	平成29年度
体育館	平成17年3月	3,447.24	新耐震基準	A	C	平成29年度
本館棟	平成19年6月	3,387.84	新耐震基準	A	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

北舎(昭和38年9月建築)については、平成40年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
35	北舎/大規模改修(設計)	29
36	北舎/大規模改修(工事)	668
	計	697

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(加納高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	加納高等学校		
所在地	岐阜県市加納南陽町3丁目17番地		
施設延面積	12,515.76㎡		
建設年月	昭和44年7月	4階建て	
構造	鉄筋コンクリート造		

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎(本館)	昭和44年7月	5,537.27	耐震補強済	A	A	平成29年度
体育館武道場	昭和59年11月	2,700.00	新耐震基準	A	B	平成29年度
南舎(理科棟・美術室)	昭和40年3月	2,978.11	耐震補強済	A	A	平成29年度
芸術棟	昭和61年3月	800.14	新耐震基準	A	A	平成29年度
美術棟	昭和54年9月	500.24	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	武道場/大規模改修(設計)	6
30	武道場/大規模改修(工事)	74
33	本館/大規模改修(設計)	22
34	本館/大規模改修(工事)	509
34	特別教室棟/大規模改修(設計)	18
35	特別教室棟/大規模改修(工事)	407
	計	1,036

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(羽島北高等学校)

施設類型	高等学校・特別支援学校
------	-------------

1 施設の概要

施設名称	羽島北高等学校
所在地	岐阜市柳津町北条3丁目130番地
施設延面積	9,658.12㎡
建設年月	昭和53年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和53年3月	4,228.04	耐震補強済	A	B	平成28年度
特別教室棟	昭和53年3月	3,380.08	耐震補強済	B	B	平成28年度
体育館	昭和54年3月	1,350.00	耐震補強済	A	A	平成28年度
武道場	昭和57年3月	700.00	新耐震基準	A	B	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H33	4号館/大規模改修(設計)	7
H34	4号館/大規模改修(工事)	103
H35	サイクルステーション/大規模改修(設計)	6
H36	サイクルステーション/大規模改修(工事)	93
H36	本館/大規模改修(設計)	27
H30	2号館/基本計画策定	2
H32	2号館/プロポーザル	7
H33	2号館/設計	141
H34	2号館/改築工事	577
H35	2号館/改築工事	1,348
H36	2号館/解体工事	281
	計	2,592

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜総合学園高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜総合学園高等学校
所在地	岐阜市須賀2丁目7番2-2
施設延面積	19,569.83㎡
建設年月	昭和55年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
3号館(実習棟)	昭和55年3月	5,558.27	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
1号館(本館)	平成11年3月	4,943.20	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
2号館	昭和37年8月	4,742.26	耐震補強済	B	C	平成30年度予定
体育館	昭和63年4月	1,350.00	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
4号館(特別教室)	平成7年3月	900.81	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
武道場	昭和47年3月	816.00	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
サイクルステーション	平成10年3月	751.29	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
渡廊下	平成18年3月	508.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

2号館(昭和37年8月建築)については、平成39年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	特別教室棟/建物内部改修(工事)	32
30	武道場/大規模改修(工事)	29
	計	61

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜城北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜城北高等学校
所在地	岐阜県市三田瀬字四反田4 6 5番地1
施設延面積	12,315.15㎡
建設年月	昭和58年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
特別教室棟	昭和58年3月	5,155.21	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
管理教室棟	昭和58年3月	4,293.60	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
体育館	昭和59年7月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
総合学科棟	平成18年3月	1,166.34	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
武道場	昭和61年1月	350.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	体育館武道場/大規模改修(設計)	7
31	体育館武道場/大規模改修(工事)	93
31	瀧心会館/大規模改修(設計)	5
32	瀧心会館/大規模改修(工事)	68
32	北舎/大規模改修(設計)	34
33	北舎/大規模改修(工事)	805
34	トレニングセンター/大規模改修(設計)	5
35	トレニングセンター/大規模改修(工事)	75
36	南舎/大規模改修(設計)	20
計		1,112

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜商業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜商業高等学校
所在地	岐阜市則武新屋敷1807番地
施設延面積	15,194.84㎡
建設年月	昭和45年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎(特別教室)	昭和45年3月	6,672.27	耐震補強済	B	C	平成28年度
南舎(特別教室棟)	昭和56年3月	3,809.55	耐震補強済	A	B	平成28年度
体育館武道場	昭和57年6月	2,700.00	新耐震基準	B	C	平成28年度
トレニングセンター	平成10年3月	618.99	新耐震基準	A	A	平成28年度
瀧心会館	昭和59年11月	594.03	新耐震基準	A	A	平成28年度
練習場	平成26年10月	800.00	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	実習棟3 / 大規模改修(工事)	50
H30	特別教室棟 / 大規模改修(設計)	4
H31	特別教室棟 / 大規模改修(工事)	52
H36	本館棟 / 大規模改修(設計)	24
	計	130

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐南工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐南工業高等学校
所在地	岐阜県本荘字ハケ坪3456番地19
施設延面積	18,647.87㎡
建設年月	昭和54年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
実習棟2	昭和54年3月	5,329.46	耐震補強済	A	A	平成29年度
実習棟1	昭和54年3月	5,090.81	耐震補強済	A	A	平成29年度
本館棟	昭和54年3月	4,526.40	耐震補強済	A	A	平成29年度
体育館	昭和56年3月	1,350.00	耐震補強済	A	A	平成29年度
実習棟3	昭和56年3月	1,126.98	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度
特別教室棟	平成8年3月	874.22	新耐震基準	B	A	平成29年度
武道場	昭和58年1月	350.00	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	体育館武道場/大規模改修(工事)	139
H36	本館/大規模改修(設計)	23
		0
	計	162

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(各務原高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	各務原高等学校		
所在地	各務原市鷺原新生町2丁目63番地1		
施設延面積	11,495.71㎡		
建設年月	昭和47年1月		
構造	鉄筋コンクリート造	4階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
特別教室棟	昭和47年1月	4,504.29	耐震補強済	B	B	平成28年度
本館	昭和47年1月	4,291.42	耐震補強済	A	B	平成28年度
体育館武道場	昭和48年3月	2,700.00	耐震補強済	A	C	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(設計)	3
H30	武道場/大規模改修(工事)	29
H33	ゼミナール棟/大規模改修(設計)	5
H34	ゼミナール棟/大規模改修(工事)	76
	計	113

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(各務原西高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	各務原西高等学校
所在地	各務原市那加東亜町2-4番地1
施設延面積	10,218.55㎡
建設年月	昭和58年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理教室棟	昭和58年3月	4,774.67	新耐震基準	A	B	平成28年度
特別教室棟	昭和58年3月	3,115.88	新耐震基準	A	A	平成28年度
体育館	昭和59年6月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
ゼミナール棟	平成29年3月	628.00	新耐震基準	C	C	平成28年度
武道場	昭和61年1月	350.00	新耐震基準	C	C	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
31	体育館/大規模改修(設計)	8
32	体育館/大規模改修(工事)	136
	計	144

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜各務野高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜各務野高等学校
所在地	各務原市柳沼各務原町8丁目7番地2
施設延面積	11,952.11㎡
建設年月	昭和54年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和54年3月	4,566.46	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
特別教室棟	昭和54年3月	3,795.65	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
実習棟(情報福祉科棟)	平成18年3月	1,890.00	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
体育館	昭和55年8月	1,350.00	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
武道場	昭和57年12月	350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	本館/大規模改修(設計)	7
H31	本館/大規模改修(工事)	92
H33	家庭科実習棟/大規模改修(設計)	4
H34	家庭科実習棟/大規模改修(工事)	54
H30	北舎/基本計画策定	2
H31	北舎/プロポーザル	7
H32	北舎/設計	77
H33	北舎/改築工事	326
H34	北舎/改築工事	761
H35	北舎/解体工事	159
	計	1,489

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(本巣松陽高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	本巣松陽高等学校
所在地	本巣市弘生寺字糸貫川通859番地1
施設延面積	9,834.69㎡
建設年月	昭和43年6月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和43年6月	3,466.48	耐震補強済	C	B	平成30年度予定
北舎(理科特別棟・普通教室棟)	昭和35年5月	2,659.50	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
屋内体育館	平成1年5月	1,350.00	新耐震基準	B	A	平成30年度予定
北舎西棟(特別教室棟)	昭和59年3月	1,210.27	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
昇降口武道場	昭和47年10月	700.00	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
家庭科実習棟(特別教室棟)	平成6年3月	448.44	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

北舎(昭和35年5月建築)については、平成37年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	本館棟/大規模改修(設計)	6
30	体育館/大規模改修(工事)	126
30	理科・園芸化学科棟/大規模改修(設計)	4
31	本館棟、理科・園芸化学科棟/大規模改修(工事)	173
31	図書情報棟・生物工学科棟/大規模改修(設計)	15
32	図書情報棟・生物工学科棟/大規模改修(工事)	321
36	百年記念館/大規模改修(設計)	4
計		649

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜農林高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜農林高等学校
所在地	本巣郡北方町北方字アの菅150番地1
施設延面積	16,899.43㎡
建設年月	昭和51年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館 <small>旧本館棟・生物工学科棟(旧法施工)</small>	昭和51年3月	3,467.88	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
森林・環境化学科棟	昭和44年3月	2,614.93	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
体育館	昭和44年3月	2,132.75	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
牛舎	昭和61年3月	1,350.40	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
理科・農芸化学科棟	平成12年12月	1,212.81	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
校舎(農場第1棟)	昭和55年3月	2,363.15	診断の結果耐震性有	B	B	平成30年度予定
寄宿舎	昭和42年3月	1,033.74	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
百年記念館	昭和58年3月	960.06	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
農場第2棟	平成11年12月	513.32	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
実習棟(農場第3棟)	昭和52年2月	489.99	診断の結果耐震性有	A	A	平成30年度予定
格技場	昭和60年3月	410.40	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
	平成1年2月	350.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	南舎/大規模改修(設計)	5
H31	南舎/大規模改修(工事)	65
H34	北舎/大規模改修(設計)	13
H35	北舎/大規模改修(工事)	221
	計	304

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(山県高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	山県高等学校
所在地	山県市沖字東杉下4-4番地1
施設延面積	7,738.72㎡
建設年月	昭和49年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(南舎)	昭和49年3月	2,857.38	耐震補強済	B	C	平成28年度
体育館	平成20年3月	2,699.90	新耐震基準	A	A	平成28年度
校舎(北舎)	昭和44年2月	1,831.44	耐震補強済	B	C	平成28年度
武道場	昭和54年1月	350.00	耐震補強済	A	C	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場／大規模改修(設計)	3
H30	武道場／大規模改修(工事)	51
H32	北舎、同窓会館／大規模改修(設計)	25
H33	北舎、同窓会館／大規模改修(工事)	507
H30	本館(南舎)／基本計画策定	2
H31	本館(南舎)／フロアーサル	7
H32	本館(南舎)／設計	80
H33	本館(南舎)／改築工事	313
H34	本館(南舎)／改築工事	730
H35	本館(南舎)／解体工事	152
	計	1,870

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(羽島高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	羽島高等学校
所在地	岐阜県羽島市竹鼻町字梅ヶ枝町200番地2
施設延面積	10,285.13㎡
建設年月	昭和50年2月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
校舎新館(北舎)	昭和50年2月	3,664.17	耐震補強済	B	B	平成29年度
体育館	平成14年3月	3,192.68	新耐震基準	B	B	平成29年度
本館(南舎)	昭和38年7月	2,556.34	耐震補強済	B	B	平成29年度
同窓会館	平成4年9月	521.94	新耐震基準	B	B	平成29年度
武道場	平成4年2月	350.00	新耐震基準	B	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

本館(南舎)(昭和36年7月建築)については、平成38年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	5号館東側/大規模改修(設計)	10
H32	5号館東側/大規模改修(工事)	182
H33	2号館/大規模改修(設計)	16
H34	2号館/大規模改修(工事)	350
H34	5号館西側、体育館/大規模改修(設計)	16
H35	5号館西側、体育館/大規模改修(工事)	275
H36	1号館/大規模改修(設計)	16
	計	865

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜工業高等学校
所在地	岐阜県笠松町常盤町1700番地
施設延面積	23,159.42㎡
建設年月	昭和44年4月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
2校舎(2号館)	昭和44年4月	2,902.40	耐震補強済	C	C	平成28年度
1校舎(1号館)	昭和43年9月	2,872.73	耐震補強済	C	C	平成28年度
4号館	平成21年10月	2,783.39	新耐震基準	A	B	平成28年度
本館	昭和47年3月	2,417.52	耐震補強済	C	C	平成28年度
3校舎(3号館)	昭和31年12月	2,271.81	耐震補強済	C	C	平成28年度
体育館	平成7年9月	2,020.00	新耐震基準	B	B	平成28年度
取巻字科棟(取巻システム科棟)	平成14年3月	1,774.81	新耐震基準	B	B	平成28年度
機械棟(実習2号館)	昭和42年3月	1,390.45	診断の結果耐震性有	B	B	平成28年度
食堂・武道場	昭和49年3月	919.70	耐震補強済	C	C	平成28年度
特別教室棟(5号館西側)	平成9年3月	912.32	新耐震基準	B	B	平成28年度
特別教室棟(5号館東側)	昭和63年3月	1,598.69	新耐震基準	B	C	平成28年度
機械・色検棟(実習1号館)	昭和49年3月	765.60	診断の結果耐震性有	B	B	平成28年度
機械工場(実習3号館)	昭和46年3月	530.00	耐震補強済	C	C	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、

C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	武道場/大規模改修(設計)	4
H32	武道場/大規模改修(工事)	63
	計	67

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(揖斐高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	揖斐高等学校
所在地	岐阜県揖斐郡三輪字松原1852番地
施設延面積	9,184.43㎡
建設年月	昭和53年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(北舎)	昭和53年3月	3,679.88	耐震補強済	A	B	平成29年度
特別教室棟(南舎)	昭和53年3月	3,454.55	耐震補強済	B	B	平成29年度
体育館	昭和61年3月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
武道場	昭和48年3月	700.00	耐震補強済	A	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(工事)	44
	計	44

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(池田高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	池田高等学校
所在地	岐阜県池田町六之井字下向258番地1
施設延面積	9,673.96㎡
建設年月	昭和59年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理教室棟	昭和59年3月	4,471.01	新耐震基準	A	A	平成28年度
特別教室棟	昭和59年3月	3,502.95	新耐震基準	A	A	平成28年度
体育館	昭和60年6月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
武道場	昭和62年2月	350.00	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H32	記念館／大規模改修(設計)	7
H33	記念館／大規模改修(工事)	99
H35	武道場／大規模改修(設計)	3
H36	武道場／大規模改修(工事)	39
	計	148

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣北高等学校
所在地	大垣市中川町4丁目110番地1
施設延面積	12,736.43㎡
建設年月	平成14年12月
構造	鉄骨筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
C・R棟(教室棟)	平成14年12月	4,080.22	新耐震基準	A	C	平成30年度予定
管理棟	平成14年12月	4,676.00	新耐震基準	B	C	平成30年度予定
特別教室棟	昭和50年2月	1,410.30	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
体育館	昭和58年3月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
記念館	平成6年10月	828.34	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
武道場	平成16年3月	391.57	新耐震基準	A	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	体育館、武道場/大規模改修(設計)	7
H30	南舎/大規模改修(設計)	7
H31	南舎、体育館、武道場/大規模改修(工事)	342
H31	更衣室部室/大規模改修(設計)	6
H32	更衣室部室/大規模改修(工事)	82
H35	記念館/大規模改修(設計)	5
H36	記念館/大規模改修(工事)	69
	計	518

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣南高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣南高等学校
所在地	大垣市浅中2丁目6番地
施設延面積	10,316.22㎡
建設年月	昭和49年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
南舎(特別教室棟)	昭和49年3月	3,744.70	耐震補強済	C	D	平成30年度予定
北舎(普通教室棟)	昭和49年3月	3,613.66	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
体育館	昭和49年10月	1,350.00	耐震補強済	D	C	平成30年度予定
更衣室部室	昭和49年7月	683.01	耐震補強済	A	C	平成30年度予定
記念館(南風館)	平成10年9月	574.85	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
武道場	昭和54年3月	350.00	診断の結果耐震基準有	B	C	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
計		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣東高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣東高等学校		
所在地	大垣市美和町中継1773番地		
施設延面積	8,736.71㎡		
建設年月	昭和49年2月		
構造	鉄筋コンクリート造	4階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎	昭和49年2月	3,587.75	耐震補強済	A	A	平成29年度
南舎(特別教室棟)	昭和53年2月	2,948.96	耐震補強済	B	A	平成29年度
体育館	昭和59年11月	1,850.00	新耐震基準	B	C	平成28年度
武道場	昭和55年3月	350.00	診断の結果耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
計		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣西高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣西高等学校		
所在地	大垣市中曾根町字大町1-47番地1		
施設延面積	9,571.34㎡		
建設年月	昭和55年3月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎(本館棟)	昭和55年3月	4,294.10	耐震補強済	A	B	平成29年度
南舎(特別教室棟)	昭和55年3月	3,577.24	耐震補強済	A	B	平成29年度
体育館	昭和58年1月	1,350.00	診断の結果耐震性等	A	B	平成29年度
武道場	昭和58年3月	350.00	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	寄宿舎/大規模改修(設計)	10
H31	寄宿舎/大規模改修(工事)	212
H32	産振第3棟/大規模改修(設計)	5
H33	産振第3棟/大規模改修(工事)	78
H34	産振第1棟/大規模改修(設計)	19
H35	産振第1棟/大規模改修(工事)	424
	計	748

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣養老高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣養老高等学校
所在地	養老郡養老町祖父江字向野1-4-18番地4
施設延面積	19,221.18㎡
建設年月	平成18年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
総合学科棟(東館)	平成18年3月	4,568.54	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
産振第1棟(産振校舎)	昭和46年3月	3,453.79	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
本館	昭和46年3月	3,398.40	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
体育館武道場	平成17年3月	3,084.14	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
寄宿舎	昭和46年3月	1,976.27	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
産振第2棟(第3校舎)	昭和47年2月	1,489.48	診断の結果耐震性有	A	A	平成30年度予定
産振第3棟(特別教室)	平成4年3月	672.56	新耐震基準	C	C	平成30年度予定
牛舎	平成20年3月	578.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	クラブ室、食堂棟/大規模改修(設計)	10
H32	クラブ室、食堂棟/大規模改修(工事)	137
H32	雨天練習場/大規模改修(設計)	5
H33	雨天練習場/大規模改修(工事)	71
	計	223

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣商業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣商業高等学校
所在地	大垣市開発町4丁目300番地
施設延面積	14,565.17㎡
建設年月	昭和46年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎	昭和46年3月	4,452.98	耐震補強済	A	B	平成29年度
南舎	昭和46年3月	4,326.04	耐震補強済	A	C	平成29年度
体育館武道場	平成14年3月	3,141.05	新耐震基準	B	B	平成29年度
特別棟(情報実習棟)	昭和60年3月	1,023.30	新耐震基準	A	A	平成29年度
クラブ室(記念館)	昭和47年9月	595.83	耐震補強済	C	D	平成29年度
屋内練習B(雨天練習場)	平成1年5月	532.90	新耐震基準	A	A	平成29年度
食堂棟	昭和47年3月	493.07	耐震補強済	B	C	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	機械科教室／大規模改修(工事)	48
H31	工業化学科校舎、食堂、情報棟／大規模改修(設計)	20
H32	工業化学科校舎、食堂、情報棟／大規模改修(工事)	323
H32	北舎、電子機械科棟／大規模改修(設計)	27
H33	北舎、電子機械科棟／大規模改修(工事)	561
H33	体育館、家庭科棟・機械科棟／大規模改修(設計)	27
H34	体育館、家庭科棟・機械科棟／大規模改修(工事)	545
H35	東舎、本館棟、練習場／大規模改修(設計)	33
H36	東舎、本館棟、練習場／大規模改修(工事)	628
	計	2,212

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣工業高等学校
所在地	大垣市南若森町字中久後301番地1
施設延面積	22,950.88㎡
建設年月	昭和38年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
南舎(第4校舎)	昭和38年11月	4,130.36	耐震補強済	D	C	平成28年度
繊維科校舎(東舎)	昭和49年2月	2,610.03	耐震補強済	A	B	平成28年度
体育館	平成7年9月	2,020.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
北舎(建築科校舎・土木校舎)	昭和46年3月	3,760.80	耐震補強済	A	D	平成28年度
本館棟(管理棟)	昭和48年3月	1,753.14	耐震補強済	A	A	平成28年度
工業化学科校舎	昭和41年3月	1,644.86	耐震補強済	A	A	平成28年度
特別教室(電子機械科棟)	平成2年3月	936.86	新耐震基準	A	A	平成28年度
特別教室(家庭科棟)・機械科棟	平成6年3月	3,196.37	新耐震基準	A	A	平成28年度
練習場(豊栄館)	平成8年6月	795.92	新耐震基準	C	D	平成28年度
機械科教室(新館)	昭和50年3月	684.54	診断の結果耐震基準	A	A	平成28年度
食堂	昭和48年3月	576.60	耐震補強済	A	A	平成28年度
武道場	昭和53年3月	350.00	耐震補強済	A	A	平成28年度
特別棟(情報棟)	昭和61年3月	491.40	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、

C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(工事)	27
	計	27

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣桜高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣桜高等学校
所在地	大垣市墨俣町上宿字廻嶮465番地1
施設延面積	9,019.16㎡
建設年月	昭和41年4月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
校舎(1号館)	昭和41年4月	3,328.33	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
体育館	平成14年10月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
校舎(2号館)	昭和49年3月	2,730.60	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
特別教室棟(3号館)	昭和60年3月	1,260.23	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
武道場	昭和61年2月	350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
	計	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(不破高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	不破高等学校
所在地	不破郡垂井町菅代下1919番地1
施設延面積	9,429.67㎡
建設年月	昭和50年2月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(普通教室棟)	昭和50年2月	2,738.84	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
体育館武道場	平成18年3月	3,101.21	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
特別教室棟	昭和58年3月	2,033.62	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
理科教室棟	昭和55年3月	1,556.00	耐震補強済	A	A	平成30年度予定

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
	計	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(海津明誠高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	海津明誠高等学校		
所在地	海津市海津町高須町学武士小路1-1番地1		
施設延面積	10,516.77㎡		
建設年月	昭和49年3月		
構造	鋼筋コンクリート造	階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
校舎(北舎)	昭和49年3月	3,356.18	耐震補強済	B	C	平成28年度
本館棟(南舎)	平成19年3月	3,022.00	新耐震基準	A	C	平成28年度
商業・生活産業棟	平成19年3月	2,428.59	新耐震基準	A	B	平成28年度
屋内体育館	平成2年7月	1,350.00	新耐震基準	A	B	平成28年度
武道場	平成20年8月	360.00	新耐震基準	A	B	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H33	本館棟/大規模改修(設計)	18
H34	本館棟/大規模改修(工事)	398
	計	416

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(郡上北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	郡上北高等学校
所在地	郡上市白鳥町湯真字山本1265番地2
施設延面積	7,614.55㎡
建設年月	昭和52年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和52年11月	3,310.13	耐震補強済	A	C	平成30年度予定
特別教室棟	昭和54年3月	2,604.42	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
体育館	昭和57年3月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
武道場	昭和59年1月	350.00	新耐震基準	C	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(工事)	94
H30	総合学科棟/大規模改修(工事)	138
H30	食品流通棟/大規模改修(設計)	5
H31	食品流通棟/大規模改修(工事)	60
H34	第1校舎/大規模改修(設計)	20
H35	第1校舎/大規模改修(工事)	437
H35	第2校舎/大規模改修(設計)	19
H35	寄宿舎/大規模改修(設計)	6
H36	第2校舎/大規模改修(工事)	423
H36	寄宿舎/大規模改修(工事)	92
	計	1,294

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(郡上高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	郡上高等学校
所在地	郡上市八幡町小野松山下970番地1
施設延面積	14,407.99㎡
建設年月	昭和44年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
第1校舎	昭和44年3月	3,621.26	耐震補強済	A	B	平成29年度
第2校舎	昭和48年7月	3,514.26	耐震補強済	A	B	平成29年度
総合学科棟	平成10年12月	2,359.20	新耐震基準	A	A	平成28年度
体育館	平成20年3月	2,124.91	新耐震基準	A	A	平成29年度
農林実験棟 (森林科学棟)	昭和58年3月	1,047.38	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度
寄宿舎	平成10年4月	786.00	新耐震基準	A	A	平成29年度
食品流通棟	昭和63年9月	604.98	新耐震基準	A	A	平成29年度
武道場	昭和62年1月	350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(工事)	31
	計	31

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(武義高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	武義高等学校
所在地	美濃市東町2-3
施設延面積	10,780.25㎡
建設年月	平成21年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理棟・普通教室棟	平成21年3月	5,828.39	新耐震基準	B	B	平成29年度
体育館	平成19年2月	3,004.84	新耐震基準	B	B	平成29年度
特別教室(商業棟)	平成1年3月	1,597.02	新耐震基準	A	A	平成28年度
武道場	昭和55年3月	350.00	診断の結果耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	本館(第1校舎)/大規模改修(工事)	88
H30	体育館/大規模改修(設計)	7
H31	体育館/大規模改修(工事)	87
H32	第二校舎/大規模改修(設計)	11
H33	第二校舎/大規模改修(工事)	199
	計	392

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(関有知高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	関有知高等学校
所在地	関市下有知字松ヶ洞6191番地3
施設延面積	7,900.90㎡
建設年月	昭和52年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(第1校舎)	昭和52年3月	3,281.13	耐震補強済	A	A	平成28年度
第二校舎	昭和59年3月	1,752.27	新耐震基準	A	B	平成28年度
体育館	昭和53年2月	1,350.00	耐震補強済	A	C	平成28年度
生活福祉科棟	平成17年2月	1,167.50	新耐震基準	A	A	平成28年度
武道場	昭和57年3月	350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	図書館(桜ヶ丘会館) / 大規模改修(設計)	6
H31	管理教室棟(北校舎別館) / 大規模改修(設計)	4
H32	図書館(桜ヶ丘会館) / 大規模改修(工事)	94
H32	管理教室棟(北校舎別館) / 大規模改修(工事)	52
	計	156

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(関高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	関高等学校
所在地	関市桜ヶ丘2丁目1番1号
施設延面積	9,569.78㎡
建設年月	昭和48年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和48年3月	3,664.90	耐震補強済	B	B	平成28年度
北校舎	昭和53年3月	2,356.76	耐震補強済	B	C	平成28年度
体育館	昭和51年5月	1,350.00	耐震補強済	A	A	平成28年度
武道場	平成15年8月	943.89	新耐震基準	A	B	平成28年度
図書館(桜ヶ丘会館)	昭和42年9月	816.48	耐震補強済	C	D	平成28年度
管理教室棟(北校舎別館)	昭和61年7月	437.75	新耐震基準	B	C	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	第2校舎/大規模改修(設計)	4
H30	第2校舎/大規模改修(工事)	101
H30	第1棟/基本計画策定	2
H33	第1棟/プロポーザル	7
H34	第1棟/改修(設計)	84
H35	第1棟/改修(工事)	357
H36	第1棟/改修(工事)	832
	計	1,387

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(加茂高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	加茂高等学校
所在地	美濃加茂市本郷町2丁目学館1番地3-4
施設延面積	9,222.12㎡
建設年月	昭和47年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
第2校舎	昭和47年3月	2,968.68	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
第1棟	昭和39年6月	2,913.56	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
体育館	昭和56年2月	1,350.00	診断の結果耐震性有	D	B	平成30年度予定
特別教室棟(第三棟)	昭和60年3月	1,290.48	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
武道場	平成12年8月	699.40	新耐震基準	A	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

第1棟(昭和39年6月建築)については、平成41年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改修工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	特別棟(南棟)／大規模改修(設計)	4
H30	特別棟(南棟)／大規模改修(工事)	80
H30	畜舎／大規模改修(工事)	80
H32	特別教室(中棟)／大規模改修(設計)	10
H33	特別教室(中棟)／大規模改修(設計)	167
H33	体育館／大規模改修(設計)	8
H34	体育館／大規模改修(工事)	136
H35	産振棟(北棟)、肉牛舎／大規模改修(設計)	26
H36	産振棟(北棟)、肉牛舎／大規模改修(工事)	432
	計	943

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(加茂農林高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	加茂農林高等学校		
所在地	美濃加茂市本郷町3丁目3番13号		
施設延面積	14,527.49㎡		
建設年月	昭和57年3月		
構造	鉄筋コンクリート造	4階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和57年3月	3,603.62	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
産振棟(北棟)	昭和46年2月	2,321.69	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
生活科棟(理科棟)	昭和44年3月	1,680.88	診断の結果耐震性有	A	A	平成30年度予定
特別教室(中棟)	平成2年3月	1,446.12	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
体育館	平成5年8月	1,350.00	新耐震基準	B	C	平成30年度予定
特別棟(南棟)	昭和59年2月	1,225.67	新耐震基準	D	B	平成30年度予定
肉牛舎	平成10年3月	1,184.00	新耐震基準	B	A	平成30年度予定
畜舎	昭和58年3月	757.00	診断の結果耐震性有	C	A	平成30年度予定
産振棟(生物生産実習棟)	平成10年3月	608.41	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
武道場	昭和49年2月	350.10	耐震補強済	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、

C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	格技場/大規模改修(設計)	4
H31	格技場/大規模改修(工事)	55
H31	特別教室棟/大規模改修(設計)	14
H32	特別教室棟/大規模改修(工事)	242
H32	管理教室棟/大規模改修(設計)	16
H33	管理教室棟/大規模改修(工事)	337
	計	668

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(八百津高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	八百津高等学校
所在地	加茂郡八百津町伊波津志小幡各2803番地6
施設延面積	6,714.54㎡
建設年月	昭和63年2月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理教室棟	昭和65年2月	2,925.40	新耐震基準	B	C	平成28年度
特別教室棟	昭和63年2月	2,089.14	新耐震基準	B	B	平成28年度
体育館	昭和63年5月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
格技場	平成1年2月	350.00	新耐震基準	C	B	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	管理教室棟(本館棟)/大規模改修(工事)	215
H30	特別教室棟/大規模改修(設計)	7
H31	特別教室棟/大規模改修(工事)	91
H33	武道場/大規模改修(設計)	3
H34	武道場/大規模改修(工事)	35
	計	351

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(東濃高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	東濃高等学校
所在地	岐阜県郡上郡御嵩町御嵩字赤坂2854番地1
施設延面積	9,644.03㎡
建設年月	昭和50年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
特別教室棟	昭和50年3月	3,357.56	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
体育館	平成16年3月	3,034.83	新耐震基準	C	A	平成30年度予定
管理教室棟(本館棟)	昭和58年3月	2,901.64	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
武道場	平成5年3月	350.00	新耐震基準	B	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場／大規模改修(工事)	44
H30	本館(第一棟)／大規模改修(設計)	5
H31	本館(第一棟)／大規模改修(工事)	64
H35	特別教室棟(家庭科実習棟)／大規模改修(設計)	4
H36	特別教室棟(家庭科実習棟)／大規模改修(工事)	54
	計	171

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(東濃実業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	東濃実業高等学校
所在地	岐阜県御橋町伏見字成安畑115番地1
施設延面積	12,579.48㎡
建設年月	昭和50年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
第2棟	昭和50年3月	4,046.37	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
本館(第一棟)	昭和48年3月	3,149.87	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
体育館	平成11年11月	2,880.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
特別教室棟(第三棟)	昭和63年3月	1,050.86	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
同窓会館(あずさ館)	平成13年6月	653.54	新耐震基準	C	B	平成30年度予定
武道場	昭和60年2月	350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
特別教室棟(家庭科実習棟)	平成10年3月	448.84	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	体育館/大規模改修(設計)	8
H31	体育館/大規模取替(工事)	107
	計	115

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(可児高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	可児高等学校
所在地	可児市坂戸字上野987番地2
施設延面積	9,531.05㎡
建設年月	昭和55年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和55年3月	4,292.79	耐震補強済	C	B	平成29年度
特別教室棟	昭和55年3月	3,538.26	耐震補強済	A	A	平成29年度
体育館	昭和58年3月	1,350.00	耐震補強済	B	B	平成29年度
武道場	昭和59年1月	350.00	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	機械科棟/大規模改修(設計)	4
H31	機械科棟/大規模改修(工事)	54
H31	特別教室/大規模改修(設計)	7
H32	特別教室/大規模改修(工事)	101
H34	体育館/大規模改修(設計)	13
H35	体育館/大規模改修(工事)	249
	計	428

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(可児工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	可児工業高等学校
所在地	可児市忠孝太田2358番地1
施設延面積	15,279.01㎡
建設年月	昭和38年8月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
実習棟	昭和38年8月	2,762.79	耐震補強済	B	B	平成29年度
体育館	平成9年2月	2,742.00	新耐震基準	A	B	平成29年度
本館(南舎)	昭和38年6月	2,683.06	耐震補強済	B	B	平成29年度
機械科棟(北実習棟)	平成16年2月	2,406.74	新耐震基準	A	B	平成29年度
総合実習棟	昭和53年3月	1,075.94	耐震補強済	A	A	平成29年度
建築科棟	昭和49年3月	950.40	耐震補強済	B	B	平成29年度
特別教室(環境家庭棟)	平成5年3月	893.74	新耐震基準	B	A	平成29年度
武道場	昭和47年5月	712.60	耐震補強済	A	B	平成29年度
電子科棟	昭和48年3月	605.34	耐震補強済	A	A	平成29年度
機械科棟	昭和61年3月	446.40	新耐震基準	B	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、

C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	体育館武道場/大規模改修(設計)	8
31	体育館武道場/大規模改修(工事)	105
32	同窓会館/大規模改修(設計)	5
33	同窓会館/大規模改修(工事)	77
33	クラブハウス/大規模改修(設計)	5
34	クラブハウス/大規模改修(工事)	69
35	特別校舎、校舎/大規模改修(設計)	13
36	特別校舎、校舎/大規模改修(工事)	203
	計	485

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(多治見高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	多治見高等学校
所在地	多治見市坂上町9丁目1-1番地
施設延面積	9,712.44㎡
建設年月	昭和44年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(第1号館)	昭和44年3月	3,747.73	耐震補強済	A	A	平成28年度
体育館武道場	昭和62年10月	1,920.00	新耐震基準	C	C	平成28年度
特別教室棟(第3号館)	昭和60年7月	1,112.10	新耐震基準	A	A	平成28年度
特別校舎(第2号館西側)	昭和48年6月	844.37	診断の結果耐震基準	C	C	平成28年度
校舎(第2号館東側)	昭和56年3月	808.11	耐震補強済	C	C	平成28年度
同窓会館(桔梗会館)	平成2年2月	669.57	新耐震基準	A	A	平成28年度
クラブハウス(精霊が丘ホール)	平成6年10月	610.56	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	芸術棟、武道場/大規模改修(設計)	7
30	芸術棟、武道場/大規模改修(工事)	142
35	体育館/大規模改修(設計)	13
36	体育館/大規模改修(工事)	237
	計	399

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(多治見北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	多治見北高等学校
所在地	多治見市上山町2丁目4番地
施設延面積	10,258.08㎡
建設年月	昭和50年5月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
北舎	昭和50年5月	3,457.56	耐震補強済	B	A	平成30年度予定
体育館	平成11年2月	2,560.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
本館棟	平成18年7月	2,255.02	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
特別教室棟(中舎)	昭和54年3月	1,153.28	診断の結果耐震性有	B	A	平成30年度予定
芸術棟	昭和41年2月	482.22	診断の結果耐震性有	B	B	平成30年度予定
武道場	昭和60年2月	350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	体育館武道場/大規模改修(設計)	10
31	体育館武道場/大規模改修(工事)	224
	計	234

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(多治見工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	多治見工業高等学校
所在地	多治見市御元町207番地
施設延面積	15,155.44㎡
建設年月	昭和45年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
2号館	昭和45年3月	3,500.83	耐震補強済	B	C	平成28年度
機械科実習棟 (5号館)	昭和60年3月	2,514.01	新耐震基準	C	B	平成28年度
体育館武道場	平成6年10月	2,400.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
3号館	昭和39年12月	2,298.30	耐震補強済	B	B	平成28年度
1号館	昭和34年5月	1,681.73	耐震補強済	C	B	平成28年度
特別教室棟 (4号館西中央)	昭和52年3月	1,949.06	耐震補強済	B	B	平成28年度
特別教室棟 (4号館東側)	平成8年3月	592.17	新耐震基準	A	A	平成28年度
専攻科教室棟	昭和48年3月	219.34	耐震補強済	B	C	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	体育館/大規模改修(設計)	6
29	格技場/大規模改修(工事)	36
31	体育館/大規模改修(工事)	137
31	家庭科産振棟/大規模改修(設計)	4
32	家庭科産振棟/大規模改修(工事)	54
	計	237

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(瑞浪高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	瑞浪高等学校
所在地	瑞浪市土岐町字高根7942番地
施設延面積	8,293.95㎡
建設年月	昭和38年6月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(第一校舎)	昭和38年6月	3,997.67	耐震補強済	B	B	平成29年度
体育館	平成5年11月	1,600.00	新耐震基準	B	B	平成29年度
2号館(第二校舎)	昭和46年3月	1,009.92	耐震補強済	B	B	平成29年度
3号館(第三校舎)	昭和50年3月	888.18	診断の結果耐震性有	A	B	平成29年度
格技場	昭和56年3月	350.00	診断の結果耐震性有	B	B	平成29年度
家庭科産振棟	平成1年3月	448.18	新耐震基準	B	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
34	武道場/大規模改修(設計)	3
35	武道場/大規模改修(工事)	39
36	総合学科棟/大規模改修(設計)	18
	計	60

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(土岐紅陵高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	土岐紅陵高等学校
所在地	土岐市下石町字起1795番地12
施設延面積	10,750.98㎡
建設年月	昭和50年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
校舎(本館)	昭和50年3月	3,750.74	耐震補強済	A	B	平成29年度
総合学科棟	平成10年8月	2,949.00	新耐震基準	A	C	平成29年度
校舎(理科棟)	昭和38年4月	1,506.44	耐震補強済	C	C	平成29年度
屋内体育館	平成29年7月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成29年度
校舎(芸術棟)	昭和52年2月	844.80	耐震補強済	A	B	平成29年度
武道場	昭和55年3月	350.00	診断の期間経過後有	B	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	体育館/大規模改修(設計)	8
31	体育館/大規模改修(工事)	104
32	武道場、特別教室棟/大規模改修(設計)	7
33	武道場、特別教室棟/大規模改修(工事)	90
34	産振校舎/大規模改修(設計)	21
35	産振校舎/大規模改修(工事)	473
	計	703

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(土岐商業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	土岐商業高等学校
所在地	土岐市土岐津町土岐口字南山1262番地
施設延面積	10,255.82㎡
建設年月	昭和54年11月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和54年11月	4,166.31	耐震補強済	B	C	平成28年度
産振校舎	昭和49年3月	3,929.67	耐震補強済	A	C	平成28年度
体育館	昭和60年3月	1,350.00	新耐震基準	B	D	平成28年度
武道場	平成6年3月	350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
特別教室棟	平成6年3月	459.84	新耐震基準	A	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
32	研修会館/大規模改修(設計)	5
33	研修会館/大規模改修(工事)	64
	計	69

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(恵那高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	恵那高等学校		
所在地	恵那市大井町学後田1023-1他		
施設延面積	9,718.68㎡		
建設年月	平成24年2月		
構造	鉄筋コンクリート造	3階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(第一校舎)	平成24年2月	4,530.69	新耐震基準	A	A	平成28年度
第3棟(第二校舎)	昭和49年3月	1,727.82	診断の基準耐震性有	A	A	平成28年度
体育館	平成4年8月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
第2体育館	昭和56年6月	896.75	診断の基準耐震性有	A	A	平成28年度
特別教室棟(第二校舎北側)	昭和63年8月	675.80	新耐震基準	A	A	平成28年度
研修会館(花の木会館)	平成4年10月	537.62	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	武道場/大規模改修(設計)	3
31	武道場/大規模改修(工事)	38
32	特別教室棟/大規模改修(設計)	12
33	特別教室棟/大規模改修(工事)	205
33	本館棟/大規模改修(設計)	19
34	本館棟/大規模改修(工事)	411
36	体育館/大規模改修(設計)	9
	計	697

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(恵那南高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	恵那南高等学校
所在地	恵那市明智町学大庭4-1番地2
施設延面積	8,591.87㎡
建設年月	昭和44年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(管理教室棟)	昭和44年3月	3,382.05	耐震補強済	A	B	平成28年度
総合学科棟	平成20年3月	1,704.51	新耐震基準	B	B	平成28年度
特別教室棟	昭和58年3月	1,698.70	耐震補強済	A	B	平成28年度
体育館	平成10年9月	1,456.61	新耐震基準	A	B	平成28年度
武道場	平成2年3月	350.00	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	土木校舎/大規模改修(工事)	67
29	特別棟/大規模改修(設計)	4
30	体育館/大規模改修(設計)	8
31	体育館、特別棟/大規模改修(工事)	193
31	園芸棟/大規模改修(設計)	8
32	園芸棟/大規模改修(工事)	123
	計	403

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(恵那農業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	恵那農業高等学校
所在地	恵那市大井町字上ヶヶ根 2 6 2 5 番地 1 7
施設延面積	9,845.76㎡
建設年月	昭和43年5月
構造	鉄骨筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和45年5月	1,725.04	耐震補強済	A	A	平成28年度
体育館	平成9年2月	2,758.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
第2校舎(産振第一棟)	昭和42年3月	1,657.55	耐震補強済	A	A	平成28年度
土木校舎(産振第三棟)	昭和52年3月	1,029.51	診断の結果耐震性有	C	D	平成28年度
園芸棟(産振第二棟)	昭和46年2月	1,026.00	耐震補強済	C	D	平成28年度
実習棟(産振第四棟)	昭和56年3月	799.66	診断の結果耐震性有	A	B	平成28年度
特別棟(産振第五棟)	昭和59年2月	500.00	新耐震基準	A	B	平成28年度
武道場	昭和53年12月	350.00	診断の結果耐震性有	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	第1校舎/大規模改修(設計)	7
30	第1校舎/大規模改修(工事)	160
31	研修会館/大規模改修(工事)	150
	計	317

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中津高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	中津高等学校
所在地	中津川市中津川字上金1088番地2
施設延面積	10,433.78㎡
建設年月	昭和50年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
第1校舎	昭和50年3月	2,288.60	耐震補強済	D	D	平成29年度
体育館武道場	平成13年2月	2,688.00	新耐震基準	B	A	平成29年度
第3棟(第三校舎)	平成29年9月	2,316.50	新耐震基準	B	A	平成29年度
第2棟(第二校舎)	平成21年3月	2,143.18	新耐震基準	B	A	平成29年度
研修会館	昭和52年6月	997.50	耐震補強済	C	D	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
31	産振棟/大規模改修(設計)	4
32	産振棟/大規模改修(工事)	52
32	本館棟/大規模改修(設計)	19
33	本館棟/大規模改修(工事)	410
	計	485

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(坂下高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	坂下高等学校
所在地	中津川市坂下字谷624番地1
施設延面積	8,414.08㎡
建設年月	昭和47年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和47年3月	3,403.80	耐震補強済	B	B	平成28年度
体育館武道場	平成15年3月	3,149.39	新耐震基準	A	A	平成28年度
福祉ライフロケ	平成17年3月	1,423.91	新耐震基準	A	A	平成28年度
産振棟(特別棟)	昭和62年3月	436.98	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
30	特別棟(実践室棟)、研修会館/大規模改修(設計)	7
31	特別棟(実践室棟)、研修会館/大規模改修(工事)	88
34	特別教室棟/大規模改修(設計)	16
35	特別教室棟/大規模改修(工事)	358
	計	469

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中津商業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	中津商業高等学校
所在地	中津川市駒場字大岩1646番地
施設延面積	10,281.61㎡
建設年月	昭和56年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和56年3月	4,170.19	診断の結果耐震性有	A	B	平成30年度予定
特別教室棟	昭和46年3月	2,974.35	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
体育館	昭和62年3月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
特別棟(実践室棟)	昭和48年3月	827.89	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
研修会館(蘇水会館)	昭和57年3月	609.18	新耐震基準	D	C	平成30年度予定
武道場	昭和53年3月	350.00	耐震補強済	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	西実習棟/大規模改修(工事)	64
30	屋体武道場/大規模改修(設計)	8
31	屋体武道場/大規模改修(工事)	103
31	特別教室棟/大規模改修(設計)	5
32	特別教室棟/大規模改修(工事)	76
33	北実習棟・東実習棟/大規模改修(設計)	18
34	北実習棟・東実習棟/大規模改修(工事)	393
	計	667

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中津川工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	中津川工業高等学校
所在地	中津川市千旦林学坂本1521番地3
施設延面積	13,296.45㎡
建設年月	昭和39年12月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
第2校舎(実験実習棟)	昭和39年12月	2,981.64	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
本館	昭和39年1月	2,529.91	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
北実習棟・東実習棟(特別教室)	平成17年3月	3,375.56	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
屋体武道場	平成6年10月	2,400.00	新耐震基準	C	C	平成30年度予定
実習棟(西実習棟)	昭和51年3月	1,353.37	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
特別教室棟(南実習棟)	昭和63年3月	655.97	新耐震基準	A	D	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H35	商業実習棟/大規模改修(設計)	5
H36	商業実習棟/大規模改修(工事)	66
	計	71

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(益田清風高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	益田清風高等学校
所在地	下呂市萩原町萩原字緑之花326番地
施設延面積	12,178.27㎡
建設年月	昭和51年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	5階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
普通教室棟(本館棟東側)	昭和51年3月	2,716.81	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度
普通教室棟・特別教室棟	昭和53年3月	3,170.00	耐震補強済	A	A	平成29年度
総合学科棟	平成18年3月	2,291.01	新耐震基準	A	A	平成29年度
体育館	昭和58年3月	1,350.00	新耐震基準	A	B	平成29年度
特別教室棟	昭和62年3月	1,232.69	新耐震基準	A	A	平成29年度
武道場	平成14年9月	893.59	新耐震基準	A	A	平成29年度
商業実習棟	昭和56年3月	524.17	診断の結果耐震性有	A	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	本館/内部改修(工事)	34
H32	有斐会館/大規模改修(設計)	6
H33	有斐会館/大規模改修(工事)	80
H35	特別教室棟/大規模改修(設計)	17
H36	特別教室棟/大規模改修(工事)	307
	計	444

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(斐太高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	斐太高等学校
所在地	高山市三福寺町字七切736番地
施設延面積	10,076.68㎡
建設年月	昭和57年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(管理教室棟)	昭和57年3月	4,712.90	新耐震基準	A	B	平成29年度
特別教室棟	昭和48年3月	2,551.10	耐震補強済	C	B	平成29年度
屋内体育館	平成1年6月	1,472.04	新耐震基準	B	A	平成28年度
有斐会館	昭和60年10月	693.84	新耐震基準	A	B	平成29年度
武道場	昭和48年12月	646.80	耐震補強済	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
	(岡本校舎)	
H29	武道場/大規模改修(設計)	3
H30	武道場/大規模改修(工事)	43
H30	家庭科実習棟/大規模改修(設計)	3
H31	家庭科実習棟/大規模改修(工事)	41
H32	体育館/大規模改修(設計)	8
H33	体育館/大規模改修(工事)	136
	(山田校舎)	
H29	産振第1棟、武道場/大規模改修(工事)	26
H29	本館校舎、産振第2棟/大規模改修(設計)	9
H30	武道場/大規模改修(工事)	221
H30	本館校舎/大規模改修(工事)	55
H31	産振第2棟/大規模改修(工事)	102
H31	体育館、産振第3棟/大規模改修(設計)	15
H32	体育館、産振第3棟/大規模改修(工事)	242
H34	寄宿舎/大規模改修(設計)	7
H35	寄宿舎/大規模改修(工事)	99
	計	1,010

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨高山高等学校 (岡本・山田校舎))

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	飛騨高山高等学校(岡本・山田校舎)
所在地	高山市下岡本町2000番地30 他
施設延面積	26,330.73㎡
建設年月	昭和56年4月
構造	鉄骨コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
岡本：本館校舎 <small>(注：本館校舎・体育館・特別支援棟)</small>	昭和56年4月	10,701.14	耐震補強済	B	B	平成28年度
岡本：体育館	昭和57年3月	1,350.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
岡本：武道場	昭和58年12月	350.00	新耐震基準	B	B	平成28年度
岡本：特別教室(家庭科実習棟)	平成23年3月	446.58	新耐震基準	A	B	平成28年度
山田：産振第1棟	昭和48年3月	3,923.73	耐震補強済	C	D	平成30年度予定
山田：本館校舎	昭和47年3月	3,730.45	耐震補強済	B	C	平成30年度予定
山田：産振第2棟	昭和48年3月	1,550.43	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
山田：体育館	昭和49年3月	1,350.00	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
山田：産振第3棟	昭和48年3月	793.35	耐震補強済	C	C	平成30年度予定
山田：寄宿舎(秀峰寮)	昭和56年3月	786.00	診断の結果耐震性有	C	C	平成30年度予定
山田：武道場	昭和54年8月	742.00	診断の結果耐震性有	C	C	平成30年度予定
山田：牛舎	平成19年12月	607.05	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	産振北校舎/大規模改修(工事)	184
H29	体育館/大規模改修(設計)	6
H30	体育館/大規模改修(工事)	111
H30	東棟/大規模改修(設計)	3
H31	東棟/大規模改修(工事)	35
H35	西棟/大規模改修(設計)	7
H36	西棟/大規模改修(工事)	103
	計	449

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(高山工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	高山工業高等学校
所在地	高山市千鳥町291番地1
施設延面積	14,628.04㎡
建設年月	昭和54年12月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和54年12月	3,853.78	耐震補強済	B	B	平成28年度
北棟(産振北校舎)	昭和50年3月	3,145.26	耐震補強済	A	A	平成28年度
南棟(産振校舎)	昭和47年3月	2,411.16	耐震補強済	B	B	平成28年度
体育館	昭和63年6月	1,350.00	新耐震基準	C	C	平成28年度
南棟(2棟西校舎)	昭和40年6月	1,093.25	耐震補強済	B	B	平成28年度
西棟(特別教室棟)	平成7年3月	909.45	新耐震基準	B	B	平成28年度
東棟(特別教室)	平成3年3月	801.11	新耐震基準	B	B	平成28年度
寄宿舎(秀岳寮)	平成1年3月	714.03	新耐震基準	A	C	平成28年度
武道場	昭和53年3月	350.00	耐震補強済	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	教室棟/大規模改修(設計)	4
H31	教室棟/大規模改修(工事)	48
H31	体育館/大規模改修(設計)	8
H32	体育館/大規模改修(工事)	136
H33	管理棟/大規模改修(設計)	18
H34	管理棟/大規模改修(工事)	389
H35	武道場/大規模改修(設計)	3
H36	武道場/大規模改修(工事)	39
	計	645

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(吉城高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	吉城高等学校
所在地	岐阜県吉川町上気字薄1-9-8 7番地2
施設延面積	7,626.29㎡
建設年月	昭和51年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(管理棟)	昭和51年3月	3,214.23	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
校舎(教室棟)	昭和50年6月	2,712.06	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
体育館	昭和52年2月	1,350.00	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
武道場	昭和55年12月	350.00	耐震補強済	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	体育館/大規模改修(工事)	119
H30	武道場/大規模改修(設計)	4
H31	武道場/大規模改修(工事)	53
H34	ゼミナール棟/大規模改修(設計)	18
H35	ゼミナール棟/大規模改修(工事)	379
H36	アスレチック棟/大規模改修(設計)	6
	計	579

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨神岡高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	飛騨神岡高等学校
所在地	飛騨市神岡町小重字西垣内213番地2
施設延面積	11,578.08㎡
建設年月	昭和51年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理教室棟	昭和51年3月	5,469.58	耐震補強済	B	B	平成28年度
総合学科棟(ゼミナール棟)	平成10年9月	2,901.44	新耐震基準	A	B	平成28年度
体育館	昭和53年3月	1,350.00	耐震補強済	A	A	平成28年度
寄宿舎	昭和59年3月	880.06	新耐震基準	A	D	平成28年度
アスレチック棟	平成10年9月	627.00	新耐震基準	A	A	平成28年度
武道場	昭和57年1月	350.00	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	武道場/大規模改修(設計)	3
H30	武道場/大規模改修(工事)	57
H34	西館/大規模改修(設計)	10
H35	西館/大規模改修(工事)	168
H36	給食棟/大規模改修(設計)	6
H30	本館/基本計画策定	2
H32	本館/プロポーザル	7
H33	本館/設計	102
H34	本館/改築工事	426
H35	本館/改築工事	995
H36	本館/解体工事	207
	計	1,983

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(華陽フロンティア高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	華陽フロンティア高等学校
所在地	岐阜県市西舞6丁目6番地1
施設延面積	10,155.18㎡
建設年月	昭和39年5月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和39年5月	3,496.25	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
体育館	平成18年2月	2,269.18	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
南館(本館)	昭和48年3月	2,041.15	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
西館	昭和49年3月	1,386.94	耐震補強済	A	A	平成30年度予定
給食棟	平成12年3月	611.66	新耐震基準	B	A	平成30年度予定
武道場	昭和57年2月	350.00	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

本館(昭和39年5月建築)については、平成41年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	武道場/大規模改修(設計)	3
30	武道場/大規模改修(工事)	40
30	体育館/大規模改修(設計)	4
31	体育館/大規模改修(工事)	54
	計	101

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(東濃フロンティア高等学校)

施設類型	高等学校・特別支援学校
------	-------------

1 施設の概要

施設名称	東濃フロンティア高等学校
所在地	土岐市泉町河合字根ノ上1127番地8
施設延面積	9,586.52㎡
建設年月	昭和54年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
特別棟	昭和54年3月	3,635.96	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
本館棟(普通教室棟)	昭和54年3月	3,606.56	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
体育館	昭和55年8月	1,350.00	診断の結果耐震性有	B	B	平成30年度予定
給食棟	平成16年3月	644.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
武道場	昭和58年1月	350.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
	計	0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜盲学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜盲学校
所在地	岐阜市北野町70番地1
施設延面積	9,928.06㎡
建設年月	平成15年2月
構造	鉄筋コンクリート造 3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	平成15年2月	7,040.55	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
常宿舎	平成15年2月	1,332.64	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
体育館	平成15年3月	991.10	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
給食棟	平成15年2月	563.77	新耐震基準	B	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	本館/大規模改修(設計)	5
H30	本館/大規模改修(工事)	122
H31	寄宿舎、給食棟、体育館/大規模改修(設計)	22
H32	寄宿舎、給食棟、体育館/大規模改修(工事)	326
	計	475

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜聾学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜聾学校
所在地	岐阜市加納西丸町1丁目74番地2
施設延面積	6,843.20㎡
建設年月	昭和44年4月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和44年4月	3,140.43	耐震補強済	A	C	平成28年度
東校舎	昭和54年3月	1,352.00	診断の結果耐震性有	A	A	平成28年度
寄宿舎	昭和50年2月	1,011.29	診断の結果耐震性有	A	A	平成28年度
給食棟	昭和57年3月	394.20	新耐震基準	C	C	平成28年度
工芸棟	昭和58年2月	466.78	新耐震基準	A	A	平成28年度
体育館	昭和60年3月	478.50	新耐震基準	A	A	平成28年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	特別教室棟／内部部分改修(設計・工事)	11
H36	本館棟／大規模改修(設計)	16
	計	27

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(長良特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	長良特別支援学校
所在地	岐阜市長良字尾花1-2-4 3番地1
施設延面積	2,913.38㎡
建設年月	昭和54年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和54年3月	1,772.56	診断の結果耐震性有	C	B	平成29年度
特別教室棟	昭和56年3月	823.37	診断の結果耐震性有	B	B	平成29年度
東棟	平成20年9月	317.45	新耐震基準	B	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	体育館整備(工事)	420
H30	体育館整備(工事)	1,000
	計	1,420

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜希望が丘特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜希望が丘特別支援学校		
所在地	岐阜市則武新屋敷1-8-16番4		
施設延面積	5,337.01㎡		
建設年月	平成27年7月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(管理教室棟)	平成27年7月	5,337.01	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
計		
		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜清流高等特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜清流高等特別支援学校	
所在地	岐阜県市茶見南山3丁目11番地1	
施設延面積	9,629.81㎡	
建設年月	昭和54年3月	
構造	鋼筋コンクリート造	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和54年3月	4,337.74	耐震補強済	A	A	平成31年度予定
特別教室棟	昭和54年3月	3,592.07	耐震補強済	A	A	平成31年度予定
体育館	昭和56年8月	1,350.00	耐震補強済	B	A	平成31年度予定
木工デザイン実習棟 (武庫町)	昭和58年1月	350.00	新耐震基準	A	A	平成31年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	本館棟 (4F、3F) / 大規模改修 (実施設計)	19
H30	本館棟 (4F、3F) / 大規模改修 (工事)	344
H31	本館棟 (4F、3F) / 大規模改修 (工事)	38
	計	401

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜本巣特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	岐阜本巣特別支援学校
所在地	岐阜県西秋沢2丁目3番地1
施設延面積	10,238.89㎡
建設年月	昭和51年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(新北舎)	昭和51年3月	4,624.56	耐震補強済	A	B	平成29年度
特別棟(南舎)	昭和51年3月	3,254.18	耐震補強済	A	B	平成29年度
体育館	昭和52年5月	1,350.00	診断の結果耐震性有	C	B	平成29年度
セミナーハウス	昭和63年3月	660.15	新耐震基準	C	B	平成29年度
武道場	昭和56年3月	350.00	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
計		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(羽島特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	羽島特別支援学校
所在地	羽島市正木町大瀬字菅東230番1
施設延面積	8,607.14㎡
建設年月	平成28年1月
構造	鉄筋コンクリート造 2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理教室棟(本館棟)	平成28年1月	4,001.39	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
高等部棟(C棟)	平成28年1月	2,606.38	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
体育館棟	平成28年1月	1,999.37	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
計		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(揖斐特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	揖斐特別支援学校
所在地	岐阜県揖斐川町谷汲深坂 2760
施設延面積	2,833.98㎡
建設年月	昭和47年1月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果 <small>診断の結果照会番号</small>	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理教室棟	昭和47年1月	1,740.65	診断済	A	A	平成30年度予定
体育館	昭和59年2月	723.45	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
特別教室棟	平成23年3月	369.88	新耐震基準	A	A	平成30年度予定

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H31	小中学部棟、屋内体育館/大規模改修(設計)	18
H32	小中学部棟、屋内体育館/大規模改修(工事)	281
H33	本館、特別教室/大規模改修(設計)	21
H34	本館、特別教室/大規模改修(工事)	349
H35	寄宿舎/大規模改修(設計)	19
	寄宿舎/大規模改修(工事)	352
	計	1,040

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	大垣特別支援学校
所在地	大垣市西大外羽1丁目227番地1
施設延面積	11,151.54㎡
建設年月	昭和48年8月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館(A棟)	昭和48年8月	1,721.05	耐震補強済	B	C	平成30年度予定
寄宿舎	昭和49年3月	2,199.88	耐震補強済	B	C	平成30年度予定
高等部棟(E棟)	昭和58年3月	1,299.04	診断の結果耐震性有	A	B	平成30年度予定
小学部棟(C棟)	昭和49年3月	1,042.41	診断の結果耐震性有	B	C	平成30年度予定
高等部北校舎(管理棟)	昭和58年3月	838.25	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
普通教室棟(D棟)	昭和62年3月	715.32	新耐震基準	A	A	平成30年度予定
屋内体育館	昭和51年3月	568.30	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
実習棟2(職業棟1)	昭和58年3月	525.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
実習棟3(職業棟2)	昭和58年3月	522.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
特別教室棟(B棟)	昭和49年3月	503.52	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
実習棟1(高等部教室棟)	昭和58年3月	371.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
実習棟4	昭和58年3月	397.77	新耐震基準	B	B	平成30年度予定
北校舎体育館	昭和59年1月	448.00	新耐震基準	B	B	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、

C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	特別教室棟/EV棟新設等(工事)	57
H30	体育館/大規模改修(設計・工事)	12
	計	69

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(海津特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	海津特別支援学校		
所在地	海津市平田町今尾字中道3885番地2		
施設延面積	3,049.46㎡		
建設年月	昭和63年3月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和63年3月	1,758.28	新耐震基準	B	B	平成28年度
特別教室棟	昭和62年3月	941.18	新耐震基準	A	A	平成28年度
体育館(武道場)	平成3年3月	350.00	新耐震基準	B	B	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
計		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(郡上特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	郡上特別支援学校
所在地	郡上市大和町栗巣3-2-1
施設延面積	2,375.62㎡
建設年月	昭和54年12月
構造	重鋼構造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理特別棟 (大和)	昭和54年12月	757.00	耐震補強済	A	A	平成29年度
体育館 (大和)	昭和56年3月	567.00	耐震補強済	C	C	平成29年度
普通教室 (那比)	昭和61年3月	1,051.62	新耐震基準	B	B	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	本館棟/大規模改修(工事)	111
H31	本館棟/大規模改修(工事)	22
	計	133

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(関特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	関特別支援学校		
所在地	関市関ヶ丘1丁目2番地		
施設延面積	15,074.49㎡		
建設年月	平成14年3月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	平成14年3月	13,374.50	新耐震基準	D	D	平成29年度
躯体・プール	平成15年3月	1,699.99	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	南舎/大規模改修(設計)	7
H29	北舎/大規模改修(設計)	7
H31	南舎/大規模改修(工事)	126
H31	北舎/大規模改修(工事)	126
	計	266

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中濃特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	中濃特別支援学校
所在地	関市関ヶ丘2丁目3番地
施設延面積	5,289.31㎡
建設年月	平成2年10月
構造	鉄筋コンクリート造 2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
南舎	平成2年10月	2,069.29	新耐震基準	C	C	平成29年度
北舎	平成2年10月	1,680.00	新耐震基準	C	C	平成29年度
仮設校舎	平成16年3月	916.12	新耐震基準	A	A	平成29年度
教室棟(東舎)	昭和55年1月	623.90	診断の結果耐震基準	B	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
計		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画 (可茂特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	可茂特別支援学校		
所在地	美濃加茂市牧野字与次郎2007番1		
施設延面積	6,822.45㎡		
建設年月	平成23年1月		
構造	新築部コンクリート造	2階建て	

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
教室棟	平成23年1月	5,209.21	新耐震基準	A	B	平成29年度
管理棟	平成23年1月	725.23	新耐震基準	A	A	平成29年度
体育館	平成24年3月	888.01	新耐震基準	A	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	本館棟/E.V棟新設等(設計)	5
29	体育館/大規模改修(設計)	5
30	本館棟/E.V棟新設等(工事)	115
30	体育館/大規模改修(工事)	127
36	第2棟/大規模改修(設計)	13
	計	265

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(東濃特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	東濃特別支援学校
所在地	土岐市東町河合字根ノ上1127番地10
施設延面積	6,600.18㎡
建設年月	昭和55年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟(第1棟)	昭和55年3月	3,083.96	診断の結果耐震性有	A	B	平成29年度
第2棟	平成9年3月	1,592.20	新耐震基準	B	B	平成29年度
寄宿舎	昭和55年3月	1,106.80	診断の結果耐震性有	A	B	平成29年度
体育館	昭和56年3月	400.00	診断の結果耐震性有	A	A	平成29年度
第3棟	平成14年3月	417.22	新耐震基準	C	B	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある)

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
29	武道場/大規模改修(設計)	3
30	武道場/大規模改修(工事)	74
31	本館/大規模改修(設計)	26
32	本館/大規模改修(工事)	583
35	体育館/大規模改修(設計)	20
36	体育館/大規模改修(工事)	376
	計	1,082

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(恵那特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	恵那特別支援学校
所在地	恵那市岩村町岩村学園町133番地3
施設延面積	8,823.43㎡
建設年月	昭和50年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館	昭和50年3月	3,861.92	耐震補強済	C	A	平成28年度
体育館	平成10年2月	2,400.00	新耐震基準	C	C	平成28年度
東館	平成29年3月	2,211.51	新耐震基準	A	C	平成28年度
武道場	昭和63年1月	350.00	新耐震基準	C	A	平成28年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H30	武道場/大規模改修(設計)	7
H31	武道場/大規模改修(工事)	89
	計	96

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(下呂特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	下呂特別支援学校
所在地	下呂市小川字高瀬4-3-2番地1
施設延面積	6,655.70㎡
建設年月	昭和50年3月
構造	鉄筋コンクリート造
階数	4階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	昭和50年3月	2,396.22	耐震補強済	B	B	平成30年度予定
特別教室棟	昭和50年3月	1,822.70	耐震補強済	D	D	平成30年度予定
体育館	昭和51年8月	1,350.00	耐震補強済	A	B	平成30年度予定
特別教室棟(本館東棟)	昭和50年6月	736.78	新耐震基準	A	B	平成30年度予定
武道場	昭和56年3月	350.00	診断の結果耐震性有	D	D	平成30年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
H29	本館/EV種新設等(設計)	7
H31	本館/EV棟新設等(工事)	170
H32	屋体棟/大規模改修(設計)	5
H33	屋体棟/大規模改修(工事)	80
H33	高等部棟/大規模改修(設計)	17
H34	高等部棟/大規模改修(工事)	297
	計	576

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨特別支援学校(本校))

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

施設名称	飛騨特別支援学校(本校)
所在地	高山市山田町828番地4
施設延面積	4,557.32㎡
建設年月	平成2年3月
構造	鉄筋コンクリート造 3階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
高等部棟	平成2年3月	1,804.82	新耐震基準	B	B	平成29年度
本館	昭和54年3月	1,364.50	診断の新耐震基準	A	A	平成29年度
中学部棟	平成19年1月	868.00	新耐震基準	A	A	平成29年度
屋体棟	平成2年3月	520.00	新耐震基準	B	A	平成29年度

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。

なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
計		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨特別支援学校(日赤分校))

施設類型	高等学校・特別支援学校
------	-------------

1 施設の概要

施設名称	飛騨特別支援学校(日赤分校)		
所在地	高山市天満町3丁目4番地1		
施設延面積	997.21㎡		
建設年月	昭和61年3月		
構造	鉄筋コンクリート造	階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
管理教室棟	昭和61年3月	997.21	新耐震基準	A	A	平成20年度予定

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--

4 対策の内容と実施時期、概算費用

年度	修繕等の内容	概算費用 (百万円)
計		0

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨吉城特別支援学校)

施設類型	高等学校・特別支援学校
------	-------------

1 施設の概要

施設名称	飛騨吉城特別支援学校
所在地	飛騨市古川町片原町8番127
施設延面積	2,340.76㎡
建設年月	平成25年3月
構造	重量鉄骨造
階数	2階建て

2 対象建物と主要部位の状態

名称	建設年月	延面積 (㎡)	耐震診断等 の結果	主要部位の状態		点検の 実施時期
				屋上・屋根	外壁	
本館棟	平成25年3月	1,981.16	新耐震基準	A	A	平成29年度
体育館	平成25年3月	359.60	新耐震基準	A	A	平成29年度

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

--